



【環境DNA調査結果共有イベント】

令和7年1月25日（土）8:00ー12:00

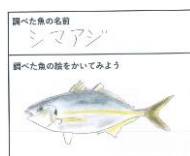
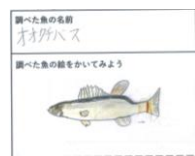
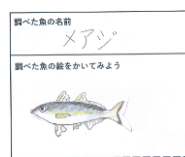
場 所：自然環境活用センター 交流室

参 加 者：むつ市立脇野沢小学校（青森県）

コウノトリKIDSクラブ（兵庫県豊岡市）

スタッフ：南三陸ネイチャーセンター友の会

南三陸町自然環境活用センター



☆環境DNA調査の結果発表！

9月に、各自海辺でサンプリングをした環境DNAの調査結果をみんなで共有しました。隊員みなさんの協力で、町の海岸線を全体的に調べることができました。その結果、合計166種類の魚が見つかりました。前半のパートでは、環境DNA調査結果の一覧表を手し、活用センターの標本と見比べて、出てきた魚がどんな形をしているのか調べました。また、後半に脇野沢小学校・コウノトリKIDSクラブとのリモート交流で発表する魚について、標本や図鑑を使って分布や生態などの特徴を調べ、調査表をつくりました。



環境DNA調査結果と実際の標本を見比べ中！



標本や図鑑を使っの調査表作り

☆むつ市の脇野沢小学校と豊岡市のコウノトリ KIDS クラブとのリモート交流！

後半のパートでは、青森県むつ市の脇野沢小学校と、兵庫県豊岡市のコウノトリ KIDS クラブとのリモート交流を行いました。それぞれの観測地点で、どんな生きものの DNA が採れたか、地域ごとにどんな違いがあるかを見比べました。

むつ市と豊岡市と南三陸町で見つかった環境 DNA の数は合計 241 種類。そのうち、南三陸町の海と同じ種類の魚の DNA が見つかったのは、むつ市は 28 種類で、豊岡市は 23 種類でした。全地点の共通種は、38 種でした。今年も、昨年と同様に海水温がいつもより 3 度近く高かったため、南の海の魚が多く見られました。豊岡市は、南三陸町やむつ市より、はるかに暖かい地域なので、こちらではまったく見たことがない魚が、たくさん見つかりました。しかし、対馬海流と津軽暖流でつながっているため、共通する種類も見つかっています。

【見つかった魚の DNA の数】

調査施設（県名）	見つかった魚の DNA 数
脇野沢小学校（青森県）	81 種類
コウノトリ KIDS クラブ（兵庫県）	129 種類
南三陸少年少女自然調査隊（宮城県）	166 種類

☆3 地点の環境 DNA の結果で出た魚について調べたことを発表し合いました！



調査隊の発表の様子



アイスブレイクの様子

☆今後の予定

・2月15日（土）海苔作り体験

戸倉漁協女性部の方々と一緒に、海岸に行って、岩海苔を採集し、板海苔を作ります。今年度最後の活動となりますので、ぜひご参加ください。

